

研究開発課題概要

従業員の健康情報のセキュアな管理と活用を実現する 高次 HRM システムの研究開発

民間基盤技術研究促進制度平成18年度新規提案

受託者	株式会社サイエンティア
研究開発期間	平成18年9月～平成20年3月(1年7ヶ月)
研究代表者名	研究開発グループ 主任研究員 板橋吾一
研究開発の概要	本研究開発では、ヘルシー・カンパニーの概念に基づいた企業のより積極的な健康増進と生産性の向上を達成する次世代のヒューマン・リソース・マネジメント (HRM: Human Resource Management) システムとして高次 HRM システムの開発と実用化を目指す。高次 HRM システムは、個人の業績に健康がどのように影響するかを高次 HRM システムによって調査分析し、業績向上と健康増進を両立する HRM を実現する。高次 HRM システムは個人の業績向上と健康増進の相乗効果を生みだし、生産性の2, 3割の増加が見込める。

